

2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月13日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE

上場取引所 福

コード番号 3047 URL <https://www.truck-one.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 雄也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 真崎 高利

TEL 0833-44-1100

半期報告書提出予定日 2024年8月13日

配当支払開始予定日

2024年9月2日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	3,364	2.4	193	77.4	195	64.4	160	104.1
2023年12月期中間期	3,285	2.4	108	52.6	118	52.6	78	87.4

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 171百万円 (111.7%) 2023年12月期中間期 81百万円 (75.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	67.01	
2023年12月期中間期	32.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	6,275	1,126	17.9	469.59
2023年12月期	6,191	967	15.6	403.44

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 1,126百万円 2023年12月期 967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		2.50		5.50	8.00
2024年12月期(予想)		3.00		3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	0.6	225	23.2	232	18.1	167	38.7	69.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	2,552,000 株	2023年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	2024年12月期中間期	153,100 株	2023年12月期	153,100 株
期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	2,398,900 株	2023年12月期中間期	2,398,900 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加により、緩やかな回復基調で推移しているものの、ウクライナ及び中東地域での地政学的リスクによる影響や、円安による物価上昇、海外景気の下振れなど、引き続き注視が必要な状況であります。

このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、海外販売においては、東南アジアでの中古トラックの需要が低下したため販売台数が減少したものの、国内販売において、中古大型事業用車両を中心に販売が進んだことや、効率の良い仕入が行えたことにより増収増益となりました。運送関連事業につきましては、時間外労働時間が上限規制される、いわゆる2024年問題の影響や、人手不足により輸送量が減少したため減収減益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績としては、売上高3,364,622千円(前年同期比2.4%増)、営業利益193,260千円(前年同期比77.4%増)、経常利益195,452千円(前年同期比64.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益160,757千円(前年同期比104.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

① 商用車関連事業

海外販売において、東南アジアでの中古トラックの需要が低下したため販売台数が減少したものの、国内販売において、中古大型事業用車両を中心に販売が進んだことや、効率の良い仕入が行えたことにより、商用車関連事業の売上高は2,996,416千円(前年同期比3.7%増)、セグメント利益は179,030千円(前年同期比90.1%増)となりました。

② 運送関連事業

物流・運送業界の2024年問題の影響や人手不足により輸送量が減少したため、運送関連事業の売上高は368,206千円(前年同期比6.7%減)、セグメント利益は10,641千円(前年同期比21.1%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は6,275,844千円となり、前連結会計年度末に比べ83,885千円の増加となりました。このうち流動資産は139,602千円増加して4,288,792千円となりました。主な要因は現金及び預金が167,287千円増加し、その他の流動資産が29,739千円減少したことによるものです。また、固定資産は55,716千円減少して1,987,051千円となりました。主な要因は有形固定資産が66,825千円減少し、投資その他の資産が11,567千円増加したことによるものです。

(負債)

負債合計は5,149,347千円となり、前連結会計年度末に比べ74,793千円の減少となりました。このうち流動負債は12,643千円増加して4,376,569千円となりました。主な要因は短期借入金330,000千円、その他の流動負債が90,849千円、未払法人税等70,273千円、賞与引当金31,610千円増加し、支払手形及び買掛金が508,096千円減少したことによるものです。また、固定負債は87,437千円減少して772,778千円となりました。主な要因は長期借入金68,850千円、繰延税金負債が15,309千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は1,126,496千円となり、前連結会計年度末に比べ158,678千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が147,563千円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ167,287千円増加し、659,577千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は22,418千円(前年同期は121,514千円の資金増加)となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益252,812千円の計上、減価償却費160,600千円の計上、売上債権93,465千円の減少による資金の増加及び仕入債務508,096千円の減少による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は51,707千円(前年同期は144,777千円の資金減少)となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出54,486千円の資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は196,576千円(前年同期は23,180千円の資金増加)となりました。主な要因は、短期借入金330,000千円の純増加と、長期借入金の返済による支出98,850千円の資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想に関しましては、2024年6月17日の「2024年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	512,315	679,603
受取手形、売掛金及び契約資産	276,660	284,652
商品及び製品	3,276,724	3,282,843
原材料及び貯蔵品	27,490	15,175
その他	57,370	27,631
貸倒引当金	△1,370	△1,113
流動資産合計	4,149,190	4,288,792
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	456,465	421,303
土地	969,742	969,742
その他(純額)	492,061	460,398
有形固定資産合計	1,918,269	1,851,443
無形固定資産		
その他	11,452	10,993
無形固定資産合計	11,452	10,993
投資その他の資産		
投資有価証券	46,960	63,837
敷金及び保証金	23,144	23,144
繰延税金資産	5,324	4,613
その他	37,616	33,017
投資その他の資産合計	113,046	124,613
固定資産合計	2,042,768	1,987,051
資産合計	6,191,959	6,275,844
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,496,520	988,423
短期借入金	2,600,000	2,930,000
1年内返済予定の長期借入金	47,700	17,700
リース債務	42,788	48,562
未払金	83,521	105,754
未払法人税等	41,935	112,208
賞与引当金	1,052	32,663
その他	50,407	141,256
流動負債合計	4,363,925	4,376,569
固定負債		
社債	250,000	250,000
長期借入金	457,301	388,451
リース債務	69,206	65,627
繰延税金負債	43,987	28,678
退職給付に係る負債	39,420	39,722
その他	300	300
固定負債合計	860,215	772,778
負債合計	5,224,141	5,149,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	829,298	976,862
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	957,498	1,105,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,319	21,435
その他の包括利益累計額合計	10,319	21,435
純資産合計	967,817	1,126,496
負債純資産合計	6,191,959	6,275,844

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,285,290	3,364,622
売上原価	2,872,657	2,861,782
売上総利益	412,632	502,839
販売費及び一般管理費	※1 303,680	※1 309,579
営業利益	108,952	193,260
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	802	1,236
受取保険金	257	878
保険解約返戻金	350	251
補助金収入	6,212	1,389
その他	7,293	5,807
営業外収益合計	14,917	9,565
営業外費用		
支払利息	4,936	5,807
その他	71	1,565
営業外費用合計	5,008	7,373
経常利益	118,861	195,452
特別利益		
受取補償金	-	※2 57,359
特別利益合計	-	57,359
税金等調整前中間純利益	118,861	252,812
法人税、住民税及び事業税	48,766	112,414
法人税等調整額	△8,667	△20,359
法人税等合計	40,098	92,054
中間純利益	78,763	160,757
親会社株主に帰属する中間純利益	78,763	160,757

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	78,763	160,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,441	11,115
その他の包括利益合計	2,441	11,115
中間包括利益	81,204	171,872
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	81,204	171,872
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	118,861	252,812
減価償却費	146,974	160,600
のれん償却額	2,738	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	450	△257
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,814	31,610
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	369	301
受取利息及び受取配当金	△803	△1,238
支払利息	4,936	5,807
固定資産除売却損益(△は益)	-	0
補助金収入	△3,979	-
受取補償金	-	△57,359
売上債権の増減額(△は増加)	△9,787	93,465
棚卸資産の増減額(△は増加)	△284,814	△28,164
未収入金の増減額(△は増加)	△1,181	△427
仕入債務の増減額(△は減少)	129,221	△508,096
未払金の増減額(△は減少)	△14,427	△8,193
未払費用の増減額(△は減少)	△2,876	△1,348
未収消費税等の増減額(△は増加)	64,216	25,034
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,996	49,530
その他	△13,706	△2,091
小計	174,002	11,986
利息及び配当金の受取額	803	1,238
利息の支払額	△4,873	△6,024
補助金の受取額	3,979	-
補償金の受取額	-	57,359
法人税等の支払額	△52,398	△42,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,514	22,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
固定資産の取得による支出	△143,590	△54,486
貸付けによる支出	△175	△394
貸付金の回収による収入	328	125
その他の支出	△1,338	△1,117
その他の収入	-	4,165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,777	△51,707
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	120,000	330,000
長期借入金の返済による支出	△60,254	△98,850
リース債務の返済による支出	△27,028	△21,455
配当金の支払額	△9,537	△13,117
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,180	196,576
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△82	167,287
現金及び現金同等物の期首残高	513,759	492,289
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 513,677	※1 659,577

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
給与手当	77,228千円	82,310千円
賞与引当金繰入額	12,612千円	17,479千円

※2 受取補償金

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

受取補償金は仕入車両の燃費・重量税に関する補償金であります。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
現金及び預金	533,703千円	679,603千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△20,026千円	△20,026千円
現金及び現金同等物	513,677千円	659,577千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	2,516,449	394,550	2,911,000	-	2,911,000
東南アジア	374,290	-	374,290	-	374,290
顧客との契約から生じる収益	2,890,739	394,550	3,285,290	-	3,285,290
外部顧客への売上高	2,890,739	394,550	3,285,290	-	3,285,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,253	18,911	72,164	△72,164	-
計	2,943,992	413,462	3,357,455	△72,164	3,285,290
セグメント利益	94,160	13,483	107,644	1,308	108,952

(注) 1 セグメント利益の調整額1,308千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	商用車関連事業	運送関連事業	計		
売上高					
日本	2,891,889	368,206	3,260,095	-	3,260,095
東南アジア	104,527	-	104,527	-	104,527
顧客との契約から生じる収益	2,996,416	368,206	3,364,622	-	3,364,622
外部顧客への売上高	2,996,416	368,206	3,364,622	-	3,364,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83,754	23,417	107,171	△107,171	-
計	3,080,170	391,623	3,471,793	△107,171	3,364,622
セグメント利益	179,030	10,641	189,671	3,588	193,260

(注) 1 セグメント利益の調整額3,588千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。